

若い世代視点からのライフデザインに関する検討会の開催について

令和 7 年 7 月 28 日

内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画 共生・共助）決定

1. 趣旨

「若い世代が描くライフデザインや出会いを考えるワーキンググループ」（令和 6 年 7 月 16 日内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画、孤独・孤立対策）決定）の議論も踏まえ、若い世代のライフデザイン支援を更に進めていくための必要な方策について、若い世代の視点から議論を深め、検討するため、内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画 共生・共助）（以下「大臣」という。）のもとに「若い世代視点からのライフデザインに関する検討会」（以下「検討会」という。）を開催する。

2. 構成等

- （1）検討会の構成員は、別紙のとおりとする。
- （2）検討会は、大臣が主宰する。
- （3）検討会には、座長を置く。座長は、大臣があらかじめ指名するものとする。
- （4）座長は、必要に応じ、関係者の出席を求めることができる。

3. 運営

- （1）検討会の庶務は、こども家庭庁長官官房ライフデザイン支援室が行う。
- （2）検討会は、ライフプラン等、個人のプライバシーに密接に関係する発言が多く想定されるところ、個々の委員のプライバシーに最大限配慮するため、非公開とする。ワーキンググループで用いた配布資料及び議事要旨は、ワーキンググループ終了後、速やかに公表する。ただし、座長は、公表することにより公平かつ中立な議論に著しい支障を及ぼすおそれがあると認めるときその他正当な理由があると認めるときは、配布資料及び議事要旨の全部又は一部を公表しないものとすることができる。

4. その他

前各項に定めるもののほか、検討会の運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

(別紙)

若い世代視点からのライフデザインに関する検討会 構成員

天野 馨南子	株式会社ニッセイ基礎研究所生活研究部人口動態シニア リサーチャー
岩本 和樹	大学生
郡司 日奈乃	大学院生、一般社団法人 Spice 代表理事
小林 真緒子	大学院生、一般社団法人アンカー 共同代表理事 次世代ユネスコ国内委員会 委員長
小室 淑恵	株式会社ワーク・ライフバランス 代表取締役社長
斎藤 舞奈	大学生、るりあるく（こども食堂）代表
坂田 亮輔	西日本旅客鉄道株式会社
◎ 柴田 悠	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授
島津 明人	慶応義塾大学総合政策学部 教授
中濱 庸充	株式会社フジワラテクノアート
宮木 由貴子	株式会社第一生命経済研究所 常務取締役・ライフデザイ ン研究部長・首席研究員
八木橋 美郁	一般財団法人あしなが育英会

◎：座長